

1 QFT-Plus判定基準

【結果の計算】

各検体の測定値は、QFT TB1 チューブ血漿、QFT TB2 チューブ血漿と QFT Mitogen チューブ血漿の IFN- γ 濃度 (IU/ m L) から、それぞれ QFT Nil チューブ血漿の IFN- γ 濃度 (IU/ m L) を減じて求めます。これらの測定値を結果の解釈に用います。

- TB1 値 (IU/ m L) = IFN- γ TB1^{注1)} - IFN- γ N^{注4)}
- TB2 値 (IU/ m L) = IFN- γ TB2^{注2)} - IFN- γ N^{注4)}
- Mitogen 値 (IU/ m L) = IFN- γ M^{注3)} - IFN- γ N^{注4)}
- Nil 値 (IU/ m L) = IFN- γ N^{注4)}

注 1) IFN- γ TB1 : QFT TB1 チューブ血漿の IFN- γ 濃度 (IU/ m L)

注 2) IFN- γ TB2 : QFT TB2 チューブ血漿の IFN- γ 濃度 (IU/ m L)

注 3) IFN- γ M : QFT Mitogen チューブ血漿の IFN- γ 濃度 (IU/ m L)

注 4) IFN- γ N : QFT Nil チューブ血漿の IFN- γ 濃度 (IU/ m L)

【結果の解釈】

Nil 値 (IU/ m L)	TB1 値 (IU/ m L)	TB2 値 (IU/ m L)	Mitogen 値 (IU/ m L)	結果	解釈
8.0 以下	0.35 以上かつ Nil 値の 25% 以上	不問	不問	(+)	結核感染を疑う
	不問	0.35 以上かつ Nil 値の 25% 以上	不問	(+)	
	0.35 未満		0.5 以上	(-)	結核感染していない
	0.35 以上かつ Nil 値の 25% 未満		0.5 以上	(-)	
	0.35 未満、あるいは 0.35 以上かつ Nil 値の 25% 未満		0.5 未満	判定不可	結核感染の有無について判定できない
8.0 を超える	不問	不問	判定不可		

※当社の報告書では Nil 値を「陰性コントロール」、Mitogen 値を「陽性コントロール」と表記しております。